

スタートアップ支援の状況 (京都府ものづくり振興課)

脱炭素をはじめとする世界の社会課題解決、京都産業の活性化

(1) スタートアップ企業の創出・育成

- 年間総プログラム数170(参加3,700名)以上(②～)
- ⇒創出スタートアップ企業：②50社、③24社
- ⇒現存スタートアップ企業：417社
(バイオ：108、ものづくり：96、AI/IoT：97)

<例>

- ・トレジェムバイオファーマ(②設立)：歯の再生医療
- ・Symbiobe(②設立)：海洋性光合成細菌を用いた、太陽光、海水、空気を原料にバイオプラスチックを生成する技術
- ・ホロバイオ(②設立)：固有魚の腸内細菌による食品開発
- ・リージョナルフィッシュ：ゲノム編集魚
- ・AC Viode：世界初の交流リチウムイオン電池
- ・emol：精神管理アプリ(東京から移転)

○スタートアップ枠補助金伴走支援(②～)

②採択：35件(3.8億円)、③採択：50件(4.4億円)

○実証支援SBIR(③～)

内閣府OIC:京都府から3テーマ採択(6件応募)等

○投資家ネットワーク数50以上

- ⇒資金調達総額100億円以上
- ⇒時価総額100億円超5社

○SEVEN、E0 kyotoなど新たな支援者・グループの創設

- ・府内に転居した支援者によるピッチ会「イノベーターズライブラリ(③～)
- ・府内大企業経営者向けピッチ会「エンジェルコミュニティ」(②～)
- ・学生団体らによる学生ピッチ会「テラッカソン」等(③～)
- ・経済センターKOINでの「壁打相談」開始(③～)

○国、京阪神連携等

- ・国のアクセラレーションプログラムで世界の投資家を紹介中
- ・SCOREにて京阪神の20件以上の研究者に1000万円を支援予定
- ・府スター創生ピッチ資金獲得(②～) 45件、76.4億円獲得

(2) 支援機関・支援者の集積

集積が集積を呼ぶ状況に!

(3) 大企業との連携(事業化・発展)

○「クオリアフォーラム」の開始(②～)

京セラ、村田製作所、島津製作所、堀場製作所、村田機械ら大企業による社会課題解決ビジネス創出のための交流会

○ゼロカーボンバイオ産業創出による資源循環共創拠点事業【JST共創の場】資金獲得(③～)

京大発スタートアップ(②設立)、島津製作所ら大企業、京大等による海洋性光合成細菌を用いたバイオ材料開発(舞鶴、木津川市など府内の漁業、農業、製造業に關与)



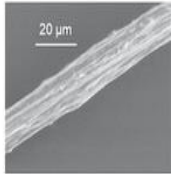
ジョロウグモ (Nephila clavipes)

MaSp1 遺伝子

遺伝子導入
発現



精製
延伸



海洋性紅色光合成細菌 (Rhodovulum sulfidophilum)

Symbiobe×ゼロカーボンものづくり



イノベーターズ
ライブラリ
@KOIN



テラッカソン
@妙心寺塔頭

<エコシステム・エリア拡大>

- 南部・北部に充実したコワーキング・インキュベーションの集積

Kyoto Startup Homebase

地のを活かす
スタートアップ・
ローカルフラッグ



与謝野町産ホップと天橋立悪臭問題の牡蠣殻をろ過材に用いて、作った地域課題解決型クラフトビール製造販売「ASOBI」